子供(こども)のインターネットバイブル

案内(あんない)いたします

お金(かね)もちと、

びんぼうな人(ひと)

ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: M. Maillot; Lazarus; Alastair P.

かいさくしゃ
改作者: M. Maillot; Sarah S.

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ
出版社: Bible for Children

www.M1914.org

©2020 Bible for Children, Inc.

きょか　たにんうかぎはなし
許可： 他人に売らない限り このお話のコピー、
また　きょか
又はプリントは、許可されています。

イエスさまは、教会のリーダーたちが、神さまより
も、お金をたいせつにしていることを、
知っていらっしゃいました。そこで、
ある二人の人のはなしをしながら、
おしえてくださ
いました。

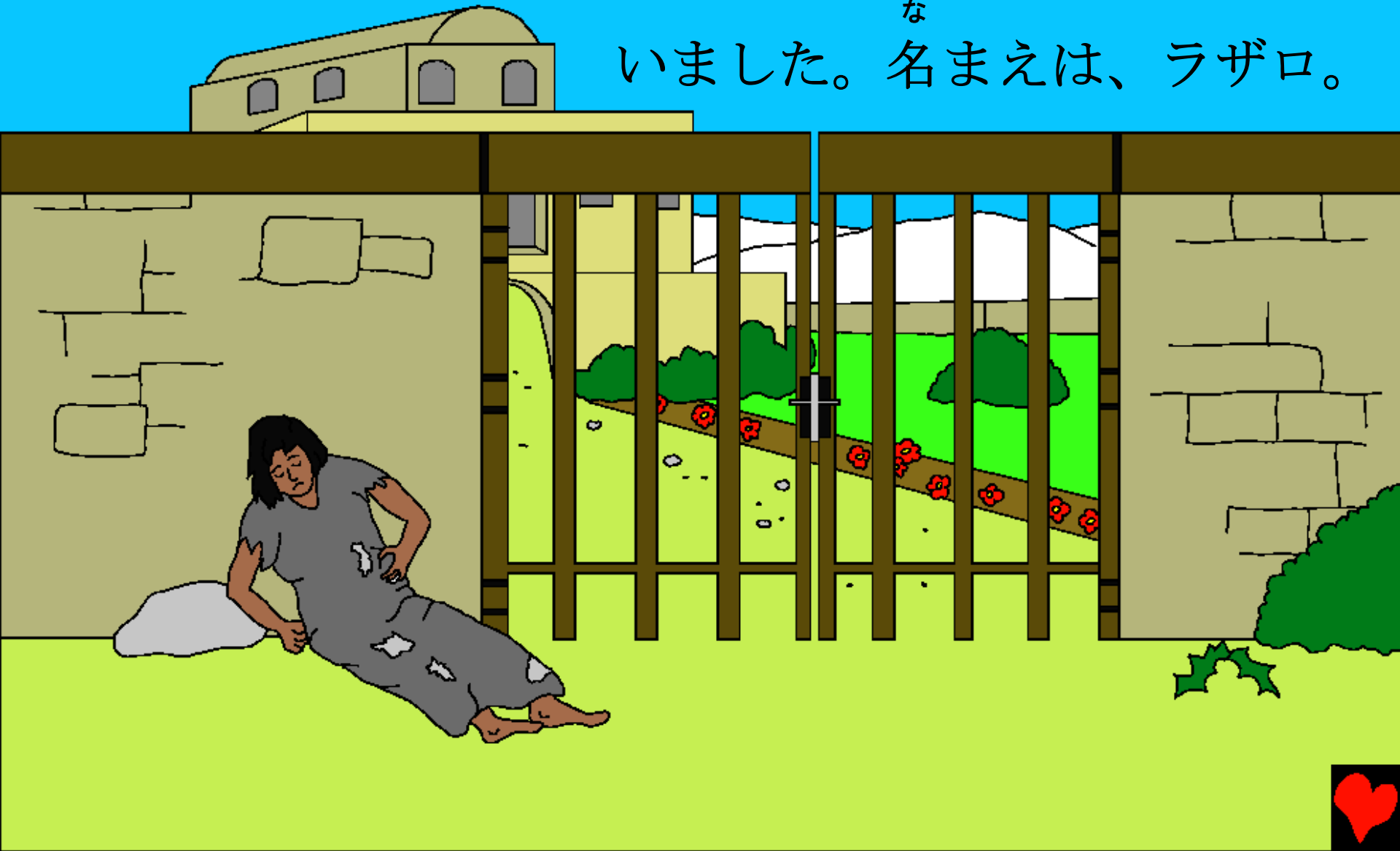
どうしてお金(かね)だけあっても、しかたがない
のでしょうか。いくら、お金(かね)があっても、
天国(てんごく)の神(かみ)さまがくださる 命(いのち) を、
かうことはできないからですよ。

さて、たいそうお金(かね)もちの人(ひと)がいました。きれいなふくを、きていますね。きっと、たかいことでしょう。そのふくをきると、まるで王(おう)さまのよう。

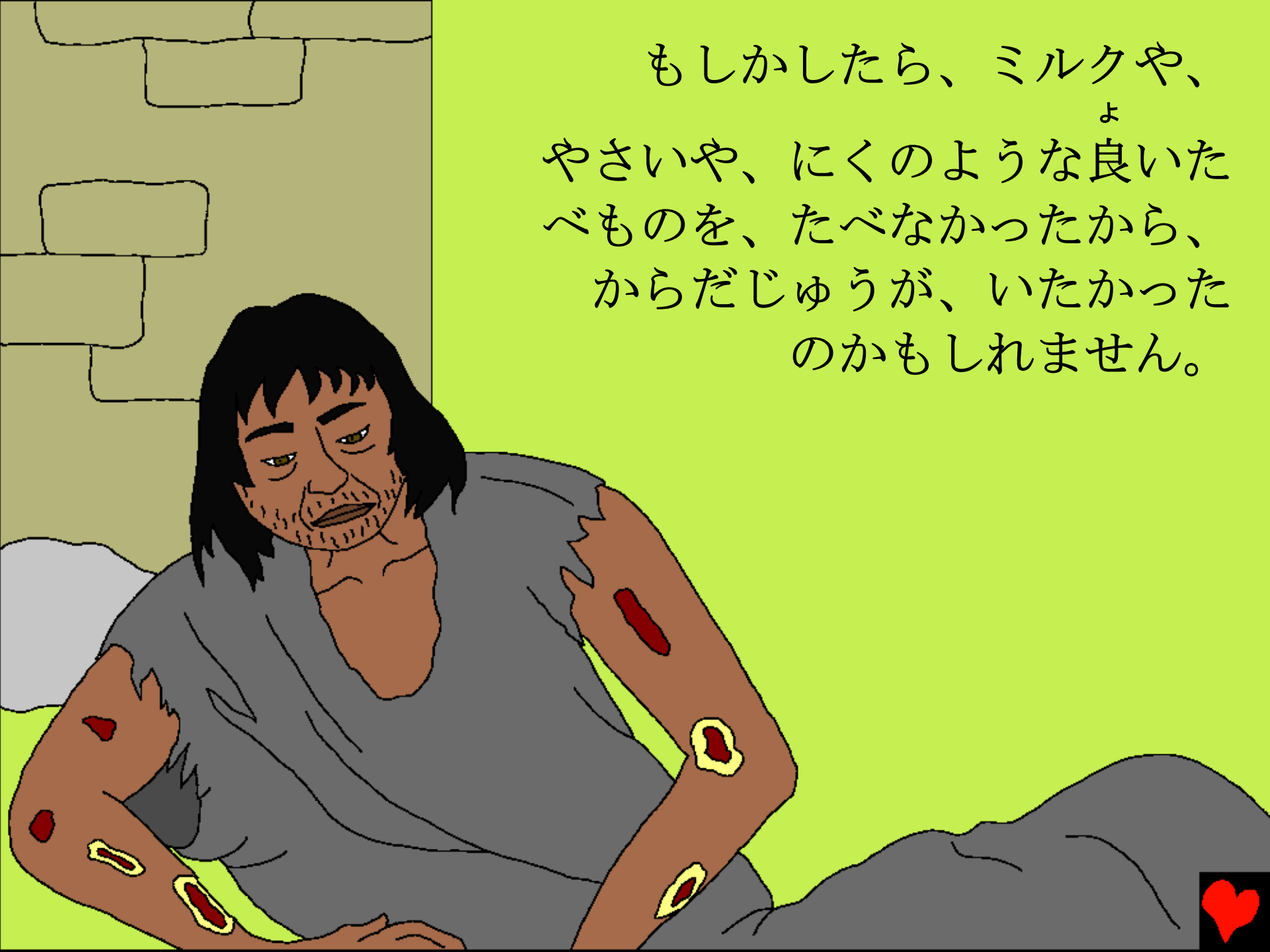
かね　　いちにちじゅう
それにね、そのお金もちは、一日中、ムシャムシャ。とてもよくたべますね。うわあ、おいしそう。

かね
ごちそうばかりです。お金がたくさんあるので、なんでもすきなものを、たべることができます。あさごはんも、ひるごはんも、ばんごはんもね。もちろん、おやつも。

さて、お金(かね)もちのうちの門(もん)のところに、まずしく、
つかれきって、おなかのすいたこじきが、
いました。名(な)まえは、ラザロ。



かわいそうなラザロ。
からだじゅうが、いたくていたくてたまりません。ラザロは、びょうきだったのかもしれません。
それとも、ほかの人にいじめられて、たたかれたり、きずつけられたりしたからかな？


もしかしたら、ミルクや、
やさいや、にくのような良いたべものを、たべなかったから、
からだじゅうが、いたかったのかもしれません。

ラザロは、たべものが、
ほしくてほしくてた
まりません。もし、
お金(かね)もちのテ
ーブルからお
ちるパンくずだ
けでもあれば、
どんなにうれし
かったことでしょう。

ときどき、のら犬(いぬ)たちが、そっとラザロのところにやってきますよ。そして、かわいそうで、みじめなラザロに、くんくんとはなをこすりつけ、キズぐちを、なめてくれました。

でも、だれ一人(ひとり)おなかがぺこぺこのラザロなんて、気(き)にもかけてくれません。
あるあさ、ラザロは、もうおきあがることさえ、できません。

かわいそうに、いつもおなかをすかせ、だれも友(とも)だちがいなかったこじきのラザロ。

とうとうこの世(よ)からいなくなりました。ラザロは、死(し)んでしまったのです。

死(し)んだとたん、ラザロは、はじめてよろこびでいっぱいになりました。

イエスさまが、天使(てんし)たちに、ラザロを、アブラハムのところにつれていくよう言(い)ってくださったからです。

神(かみ)さまは、ラザロを、なぐさめてくださいましたよ。

さて、お金もちも、亡くなりました。いくらお金があっても、いのちをたすけることは、できませんでした。死が、やってきたとき、だれもそれを止めることはできなかったのです。

お金もちは、土の中にうめられました。たぶん、
大きなおそうしきだったことでしょう。そして人々は、
こう言ってお金もちを、ほめた
たえたことでしょう。

「かしこくて、なにもかも、うまくいった人(ひと)だったよ。」けれども、いくら人々(ひとびと)にほめられても、それは、なんのたすけにもなりません。どうしてって、お金(かね)もちは今(いま)、じごくにいるからです。

ここは、じごく。お金もちは、いま泣きさけんでいます。「わたしの父、アブラハムよ、どうか、ラザロをわたしのところにおくってください。

かれが、ゆびのさきを、水の中に入れ、わたしの
舌をひやしてくれるかもしれないから。このひ
どい炎で、くるしんでいるのです。」

「思いだしてごらん。
地上にいるとき、あなたは、
すべてのものを、もっていた。
でも、ラザロは、
なにひとつなかっただろう。」

アブラハムは、お金もちに言
いました。「いま、やっと
ラザロは、ほっとしているんだ。

そして、あなたは、くるしんでいる。あなたとわたしたちのあいだには、ふかくて、
こえられないような大きい(おお)さけめがあるのだ。それは、だれもわたることが、できないんだよ。」

「それじゃ、おねがいです。ラザロを、
わたしの5人（にん）のきょうだいのところに
おくってください。そして、かれらに
ちゅういするように。

このひどい苦(くる)しみのじごくに、
くることのないように。」お金(かね)もちは、
いっしょうけんめいおねがいしました。

「あなたのきょうだいは、
神(かみ)さまのみことばを、
しっているだろう。」
アブラハムは、
こたえました。

「もし、5人のきょうだいが聖書をしんじようとしないのなら、ラザロが、死から生きかえったとしても、神さまをしんじようとしないだろう。」

イエスさまのお金(かね)もちとラザロのおはなしが、
おしまいになったとき、教会(きょうかい)のリーダーた
ちは、たぶん自分(じぶん)でかんがえたか
もしれません。「はて、わたしは、
どうなのだろう。

神さまを愛するより、お金のほうを愛しているのだろうか。」神さまのみことばを、
いつも 心 にもっていなければ、
どんなことがおこるのでしょう。
みんな、よくわかりましたね。

お金もちと、びんぼうな人

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ルカによる福音書 16 章

あなたの御ことばが開かれると、 光 が与えられます。

詩篇 119:130

おわり

この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしってほしいと、思っていらっしゃるのです。

神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。けれども、神さまは、あなたをとても愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみがえって、いま生きていらっしゃいます。どうか、私のこころの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書３：１６